

# 47 白山青年の家

● 教育施設 ●



本施設は、昭和44年の開所以来33年あまり、多くの青少年の育成に寄与してきたが、新たな時代のニーズに応じるよう、今回工事を行うこととなった。当初計画では全面改築としていたが、宿泊・食堂・交流ホールを改築、管理部分・研修室・体育館を改修、耐震補強することで工事費の縮減を図った。



ホワイエ



宿泊室



食堂

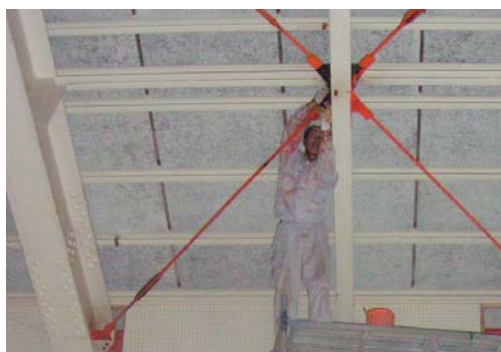
研修機能の向上：新たに創作実習室・ミーティング室・PC研修室等の増加

色彩計画：外壁タイルに赤系の色を用いることにより、背景の緑に映えるとともに、来館者の気持ちが活発になることを期待

品質確保：着工と同時に木材を確保し、10ヶ月近く天然乾燥させたくうえで使用




外壁ブレースによる補強




屋根ブレースによる補強

：宿泊室の内装、屋外施設の構造材などに県産材スギを使用

：浴室洗い場の床材に県産材石材を使用

：敷地内の樹木を一切伐採していない

：トイレブース・隔て、トイレ・浴室タイル、カーテン、インターロッキング

## DATA

白山市八幡町地内  
平成16年6月～平成17年6月  
3,658㎡

本館棟  
RC造：3F  
2,819㎡

体育館（第1・2）  
S造：1F  
745㎡

屋外施設  
W造：1F  
93㎡